

平成17年度立志式開催
273人の心がひとつになった!

揖斐川町では、昔の元服にちなんで十五歳になる中学三年生の成長を祝うとともに、自らの将来について考える機会を持つために立志式を開催しています。

今年、五月二日(月)に、中央公民館で行われ、揖斐川、北和、谷汲、春日、久瀬、藤橋および坂内の各中学校の三年生二百七十三人が式に参加しました。

町長式辞・来賓あいさつにつづいて行われたキャンドルセレモニーでは、小寺教育長から火を受け継ぎ、大人がもつ責任の重さを、火を扱うことの責任の重さになぞらえ、大人になることがどういうことなのかを説きました。火が全員に分火され、最初小さかった火はやがてホール全体を照らす光となり、最後には全員の思いをひとつにまとめた炎となつて、宗宮町長に預けられました。

その後、作文「私の夢」の朗読をしました。代表の谷汲中・北和中の生徒が朗読し、作文をタイムカプセルに入れました。そして、七つの中学校による「走る川」を合唱し、二百七十三人の歌声が迫力あるハーモニーとなってホールを包み、素晴らしい歌声となりました。

そして、立志の記念として、自分たちでイラストや写真などでデザインした記念マグカップを宗宮町長より受け取り、式典を終了しました。

続いて、保育士や学校の先生、消防士の先輩方からメッセージが送られ、将来の夢を持つ中学生が先輩たちに質問するシーンもありました。



一人一人が火を受け継いでいます。
(キャンドルセレモニーの様子)

大きく育ちますように!
(記念植樹の様子)



カワニナの放流

四月十四日(木) 午前九時四十五分から、北方・大和・揖斐・脛永・清水・小島地区で各小学校の四年生が、そして四月三十日(土)には、谷汲横蔵地区の小学生が飛鳥川でカワニナの放流を行いました。

これは自然保護の目的でホタルがいっぱい住む町にしたいという思いから始まりました。ホタルは、成虫になるまでに三十〜四十匹のカワニナを食べるそうです。

蛍がいっぱいになりますように!
(放流の様子)



春日公民館
ソフトバレー大会開催!

四月二十四日(日)、本年度初めての春日公民館行事として、春のソフトバレーボール大会が開催され、小学生から一般までの八チーム、約四十名が参加しました。

館長から、「このような公民館行事を通して、住民の力で地域を盛り上げていきましょう。」と挨拶があり、参加者は世代を越えて和気あいあいとした雰囲気の中でゲームを楽しみました。笑顔につつまれ、休日の半日を地域の皆さんとふれあう素晴らしい大会となりました。

熱い試合が行われています。
(バレー大会の様子)



坂内シアターはいかがですか?

四月より、坂内公民館の事業として「坂内シアター」が始まりました。これは坂内公民館文化部会の企画により始まったもので、毎月一回、土曜日の午前と午後の二部に分けてビデオ上映会を行います。

第一回目となる四月二十三日(土)の坂内シアターでは『裸の大将、放浪記①』と『クマのプーさん』が上映されました。初めて参加した坂本の広瀬さん